

公益財団法人日本武道館 武道学園創立50周年記念
演武会、記念式典・祝賀会を実施！！



日本武道館武道学園は、平成28年度に創立50周年を迎え、記念演武会を平成29年3月11日（土）に実施、演武者156名が日頃の稽古の成果を発揮した。

開会に先立って、6年前に発生した東日本大震災での被災者の冥福を祈り来場者全員で黙祷を捧げた。黙祷が終わり、日本武道館 三藤芳生理事・事務局長による開会宣言の後、国歌斉唱が行われた。次に、学園長である松永光会長の挨拶、続いて出席講師の紹介、柔道 篠原範昭講師による講師代表挨拶の後、演武会が始まった。

演武会は2部制で行われ、第1部は第一小道場（柔道場）で柔道、合気道、少林寺拳法の3種目、小休憩を挟み、第2部は第二小道場（剣道場）でなぎなた、杖道、空手道、剣道の4種目、計7種目で実施された。生徒による日頃の修練を十分に発揮した演武、講師による卓越した技は見るものをうならせ、100名を超える観覧者からは大きな拍手が鳴り止まなかった。

閉会式では、10年間という長きに渡って皆勤を続けた合気道（一般の部）の吉野英樹氏に対し臼井日出男理事長より特別皆勤賞が授与された。

演武会終了後、場所をホテルメトロポリタンエドモント（千代田区飯田橋）に移し、創立50周年記念式典・祝賀会を開催した。現講師、現生徒はもちろんのこと、過去に講師を努めていただいた先生方や卒業して数十年も経った生徒等併せて200名を超える出席者が集って盛大に執り行われた。

記念式典・祝賀会では、開会に先立って東日本大震災の被災者への黙祷、三藤理事・事務局長の開会宣言、松永会長の挨拶の後、来賓として出席した、現在も剣道生徒である、阿達雅志参議院議員の祝辞と続き、講師を代表して剣道 加藤浩二講師が挨拶を行った。その後松永会長、臼井理事長、三藤理事・事務局長、加藤講師、阿達参議院議員の5名による鏡開きで50周年を祝い、臼井理事長による乾杯の音頭で歓談となった。

出席者たちは年代や種目の壁を越えて、昔話に花を咲かせ、なつかしい武道学園の歩みとこれからの未来に思いを馳せた。最後は、三藤理事・事務局長による万歳三唱で閉会となり、出席者たちは名残を惜しみながら解散した。帰る際、出席者全員に日本武道館オリジナル記念扇子が事務局から贈呈された。

以上、日本武道館武道学園創立50周年記念事業の概要を報告する。



開会式



開会宣言 三藤芳生理事・事務局長



学園長挨拶 松永光会長



講師代表挨拶 篠原範昭講師



柔道



合気道



少林寺拳法





なぎなた



杖道



空手道



剣道



閉会式



特別皆勤賞授与



臼井日出男理事長



式典・祝賀会 阿達雅志参議院議員



加藤浩二講師



鏡開き



乾杯



懇談



懇談



万歳三唱

